



あすなる教室です



あすなる教室

光井コミュニティ協議会では、放課後子ども教室事業として「あすなる教室」を毎年実施しています。小学校3～6年生を対象に、算数を中心に、勉強と遊びをバランス良く採り入れています。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、日程は未定ですが、数々の教室を計画しています。参加希望の方はコミュニティセンターにお問い合わせください。

※参考に昨年度の内容を記載します。

- 英語で遊ぼう
- 俳句を楽しむ
- ダーツ・ラダーゲッター
- 茶道を学ぼう
- グラウンドゴルフ or ペタンク (雨天)
- パンブーダンス・ストラックアウト
- 紙芝居 (演者)
- 正月遊び
- ディスクゴルフ・カラーリング
- お菓子づくり

コミュニティ
iii みつ い

2020 5 No.358
令和2年

TEL.0833-72-1446 FAX.72-3578

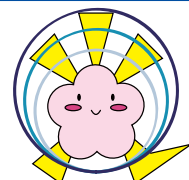
マークの意匠

「みんなで手をつなぎ協力し合う」イメージの「M」

令和2年 光井小だより
5月(さつき)号

輝け

光市立
光井小学校



校長室から

この光井小だよりが届く頃には、学校は再開されていることと思います。「子どもたちがいる学校」というフレーズがいかにありがたいことであったか身にしました3ヶ月でありました。

学校再開にあたり、光市内全ての学校では「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」を作成し、感染防止と学力保障の両立をめざしていきます。マニュアルでは、児童の健康管理の徹底、消毒等の教室環境の整備、教育活動の留意点を整理していますが、特に児童の健康管理については、ご家庭との連携がかかせません。検温や風邪のような症状のご確認、万一の際の確実な連絡体制をつくっておいていただけたらと思います。

また、3ヶ月間の休業は、子どもたちの心と体に大きな影響を及ぼしていることと思います。まずは、子どもたちとともに学校再開に感謝しながら、段々と本格的な学校時程での学習に慣らしていくようにします。

なお、夏休みは、授業時数の確保のために授業日に充てることとなります。現時点では、7月一杯と8月上旬と下旬になりそうです(8月は午前中授業)。学校行事も、いくつか見直しを余儀なくされているものがあります。これについては後日別文書でお知らせいたします。

学校は再開されますが、今年度は今までも増して皆様のご理解とご協力が必要になります。どうぞよろしくお願いいたします。



6月行事予定



- あ 1(月)委員会活動
- あ 3(水)みついの日
- あ 9(火)全校朝会
(高橋SCの講話)
- あ 11(木)内科検診(1~3年)
- あ 13(土)PTA評議員会
(9:00~ 体育館)
- あ 15(月)クラブ活動
- あ 22(月)みついの日
プール清掃
- あ 23(火)プール清掃(予備日)
- あ 25(木)歯科検診
- あ 29(月)委員会活動

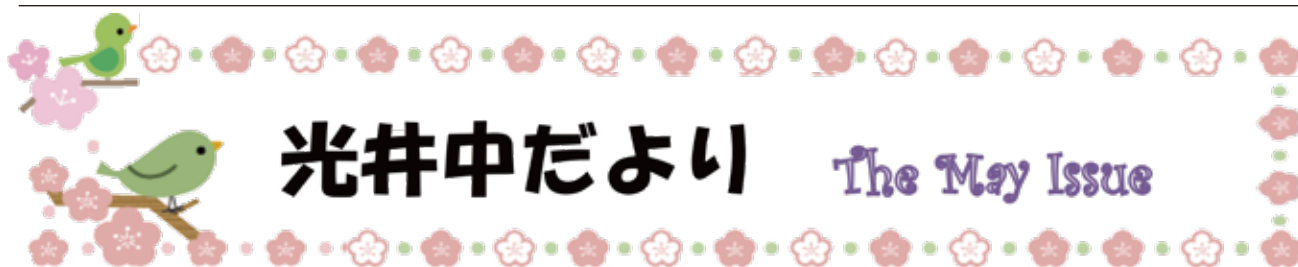


<今後の予定について>

新型コロナウイルス感染防止対策にかかわり、今後、いくつかの行事については、残念ながら、変更をせざるを得ない状況です。変更内容につきましては、決定し次第、随時、学校だよりや本校HP、メール等でお知らせしていく予定です。

現時点で変更等が確定している行事は、以下の通りです。

- ◆家庭訪問 … 中止
- ◆PTA総会 … 紙面による実施
- ◆小中合同登校 … 1回目は見送り
- ◆5月~7月の参観日 … 中止(参観日は特に設けませんが、いつでもご来校ください。)
- ◆7月の個人懇談 … 8月中に実施予定(中学校と日程を合わせます。)
- ◆夏季休業 … 7月末までと、8月前半、8月後半は授業日(5/22現在)



光市立光井中学校(ホームページ) <https://mitsui-j.net>

風薫る5月から季節は初夏へ

学校の休校が続く中、早くも新緑の季節を迎えました。子どもたちの登校を待ちわびるように、学校の木々もいっそう鮮やかに萌えさかっています。

現在学校では、5月25日(月)の再開に向けて、準備を進めています。5月11日(月)には、各学年とも2回目となる「課題受け渡し」を行いました。学年ごとに時間を決めての分散登校となりましたが生徒のみなさんの変わらない元気な笑顔に癒やされる思いがしました。

5月25日(月)にはいよいよ学校が再開となる予定です。午前中は2、3年生が登校し、始業式や学級開きなどを行い、午後は1年生と保護者の参加による入学式を行います。今はこのまま学校がスタートできることを祈るばかりです。



(課題渡し 3年生)

体育館のフロアがピカピカになりました

新型コロナウイルス関連の暗いニュースが多い昨今ですが、明るい話題を一つ。本校ではこの休校中の期間を利用して、体育館のワックスがけを実施しました。おかげで、体育館のフロアがたいへんきれいになっています。25日の入学式はもちろん、日頃の体育の授業や部活動なども、きれいな床で気持ちよく活動してもらえたらと思います。



6月 主な行事

1	月	ALT 部活動再開予定 教育実習スタート(～19日)
2	火	生徒集会(6校時後)
3	水	みついの日
4	木	歯科検診
5	金	1年生部活動正式入部〆切
8	月	ALT
9	火	スクールカウンセラー来校
12	金	ALT
13	土	部活動懇談会
14	日	部活動懇談会
22	月	みついの日
23	火	スクールカウンセラー来校 赤十字研修会(2年生)
26	金	専門委員会
28	日	光井スポーツ大会
29	月	ALT

<今後の予定について>

6月の予定は上記の通りですが、昨年度と比較して、変更になっているのは主に以下の各行事です。

- 選手権大会支部予選
→中止もしくは延期の方向で検討中
- 定期テスト①
→7月13日(月)に実施予定
- 部活動懇談会
→部活動単位で活動時間内に実施
- 市教研一斉研修会
→中止もしくは延期の方向で検討中

※今後も、いろいろな変更が行われる可能性があります。ご了承ください

下校時刻等のお知らせ 4月～体育祭 17:45部活動終了 総下校18:00

※5月25日(月)は、2、3年生と1年生の登下校時間が異なります。

※5月25日(月)26日(火)は給食がなく、午前中で下校となります。

※5月27日(水)から給食再開の予定ですが、27日～29日(金)の間は、給食終了後下校となります。通常授業ならびに部活動再開は、6月1日(月)からの予定です。

光井コミュニティ協議会 令和2年度新役員

各地区自治会選出の役員が決まりました。自治会長さんが運営委員になります。安心安全で住み良い町づくりのため、ご協力よろしくお願いたします。

自治会名	運営委員	体育部員	青少年部員	自治会名	福祉員
室積鮎帰上	山本清美	小川静江	中川裕博	室積鮎帰上	山本清美
室積鮎帰下	梅本輝夫			室積鮎帰下	梅本輝夫
光井鮎帰	市川美代子			光井鮎帰	市川美代子
新畑	宮城幹雄			新畑	宮城幹雄
立田	小川静江	坂根真雄	原田羊子	立田	小川静江
八海	久保田照正			八海	久保田朋子
家近	歌田佳昭			家近	山根永子
瀬越	梅本英男			瀬越	梅本英男
森ヶ峠	宮本和宜	八塚賢三	市川雅明	森ヶ峠	宮本和宜
岡庄	相本哲			岡庄	相本哲
溝路	秋友勝利			溝路	秋友勝利
森ヶ峠団地	村田久枝			森ヶ峠団地	三橋梨乃
高畑	川原松三	正田典雄	中村浩一	高畑	初崎武夫
浴	藤本哲司	三木輝雄	北野恵子	浴	藤本三鈴
脇田	渡辺越也	吉永晋太郎	小熊寛美	脇田	石田美穂子
光井県営住宅	宮野直敬	市川浩美	藤本由希子	光井県営住宅	井久田周三
戸仲町	松岡弘明	甲斐彩花	河村美智子	戸仲町	久保田勝
御崎町	藤井達朗	伊藤孝子	増野亜土	御崎町	大森康生
戎町	山本和弘	相本八重子	西村智子	戎町	原信彦
西ヶ迫	田中敏裕	末岡政介	大澤亜希子	西ヶ迫	秋友弥生
ひかり長尾台	長弘行雄	上川謙	市山暁子	ひかり長尾台	山本やす代
紺屋浴	初田勝則	古谷義浩	佐伯孝志	紺屋浴	木原桃恵
紺屋浴団地	木船孝史	山下良雄	益田香織	紺屋浴団地	河崎要助
中央町	吉村隆允	財間和美	古川正行	中央町	田中敏裕
中央3丁目	中野仁	山崎秀樹	浅田真理子	中央3丁目	吉富淳
緑ヶ丘	三浦宣夫	中野由佳子	河野真理乃	緑ヶ丘	神田俊夫
緑ヶ丘団地	西村憲治	河村高志	生田清志	緑ヶ丘団地	山本秀子
宮元町	小澤覚司	曾根利雄	山根秀秋	宮元町	清木和恵
金山前	兼清仁志	河村一郎	栗原優	金山前	松並義雄
金山後	上野幸一	恵本圭子	久保田愛子	金山後	田熊佳世
新宮	西村哲也	村上英男	米屋浩	新宮	西村憲治
相生	河村賢一郎	山根成紀	河村賢一郎	相生	小澤純子
					徳長玲子
					上野富士子
					西村哲也
					河村賢一郎

光井コミュニティ協議会 運営委員会について

令和2年度運営委員会は、新型コロナウイルスの影響で4月が中止、6月が開催延期となっております。対象者の方にははがき等で個別に御案内いたしますので、その際は御出席のほど、よろしくお願致します。

編集後記

新型コロナウイルスも多くの人の努力で感染拡大が抑えられています。一方で人々の心が疲弊している話も事実です。身近な人との対話がこれほど大事なこと。これがよくわかりました。これから自然界の病原菌とも共生しながら三密を避け、人生を楽しく有意義に過ごす時間をつくっていきましよう。また、最近自然災害も急増しています。災害が発生した時、地域の仲間が助け合えば救える生命を守っていかねばなりません。そのためには日ごろのコミュニティが大事になってきます。それぞれの団体が協力してネットワークづくりを進め、困っている人を助け合えると信じています。(秀)